

川崎市市制100周年記念事業実施計画
「Colors, Future! Actions プラン」
改定版 素案（案）について

川崎市市制100周年記念事業・
全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局

COLORS, FUTURE! ACTIONS
KAWASAKI 100th



実施計画の概要・改定ポイント・改定スケジュール (12/7 100周年幹事会資料)

概要

令和5年3月に記念事業の各種計画や実施事業などをまとめた

川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors, Future! Actionsプラン」を策定

(計画構成：1 計画の概要、2 事業推進計画、3 広報計画、4 資金計画、5 実施体制等、事業一覧・アイデアの種)

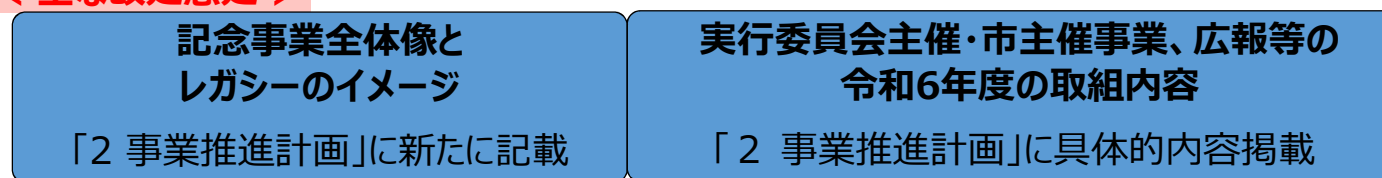


取組状況を踏まえ、**令和5年度末を目途に実施計画を改定**することとしている

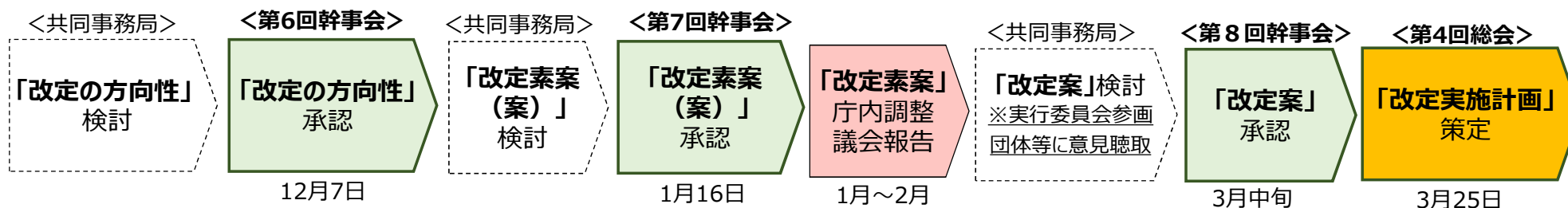
改定のポイント

実施計画策定以降の、共同事務局、川崎市による検討やプレ事業の実施、及び、それらの取組状況を踏まえ、記念事業全体像とレガシーのイメージ、令和6年度の**記念事業期間に実施する事業の具体的内容等**を示し、**多様な主体による事業の一体的・計画的な推進**を図る

< 主な改定想定 >



改定スケジュール



改定スケジュール



12/7 実行委員会第6回幹事会 「実施計画改定の**方向性**」の承認

-----素案（案）策定作業-----

(1/10～17 素案（案）庁内照会→ 100周年庁内検討会議の**素案**に反映)

1/16 実行委員会第7回幹事会 「実施計画改定版 **素案（案）**」の承認

1/23 100周年庁内検討会議【課長級】 「実施計画改定版 **素案**」の確認

1/30 100周年本部会議 「実施計画改定版 **素案**」の承認

2/9予定 **総務委員会** 「実施計画改定版 **素案**」の報告

2/11～23 実行委員会参画団体向け意見募集

3/11の週 実行委員会第8回幹事会 「実施計画改定版 **案**」の承認

3/25 実行委員会第4回総会 「実施計画改定版」の承認・策定

改定の方向性（1章）（12/7 100周年幹事会資料）



1章 計画の概要

< 1章の項目 >

1-1 計画の目的と位置づけ	1-6 コンセプト	1-11 記念事業ロゴマーク
1-2 計画の体系	1-7 プラットフォーム:「Colors,Future! Actions」	1-12 記念事業期間
1-3 基本理念	1-8 プラットフォーム・ステートメント	1-13 時期ごとの目的・事業
1-4 基本方針	1-9 15のActionテーマ	
1-5 実行委員会の設立	1-10 Actionテーマ使用イメージ	

「基本的な考え方(令和4年3月策定)」、「基本計画(令和4年9月)」を踏まえた事業の根幹を示した部分であり、**項目変更はせず、必要な記載事項の時点更新のみ**とする

改定の方向性（2章）（12/7 100周年幹事会資料）



2章 事業推進計画

<2章の項目>

- 2-1 市制100周年記念事業に取り組む視点
- 2-2 記念事業の分類
- 2-3 ①実行委員会主催事業について
- 2-4 ②川崎市主催事業について
- 2-5 ③実行委員会参画団体主催事業について
- 2-6 ④パートナー主催事業について
- 2-7 コンセプト
- 2-8 「Colors,Future! Actions」の展開イメージ
- 2-9 事業展開のスケジュール

※記念事業全体像・レガシーイメージを項目追加

①実行委員会主催事業について、

- ・プレ事業として実施した「Colors Future! Summit 2023」や「みんなの川崎祭」の**実施結果**を記載
- ・共同事務局における検討等を踏まえた**令和6年度に実施予定のAction**を記載

②市主催事業について、

- ・プレ事業の**実施結果**や令和6年度予算の内容を踏まえた**令和6年度に実施予定の事業**を記載

③実行委員会参画団体主催事業、④パートナー主催について、

- ・主なプレ事業の**実施結果**を記載
- ・令和6年度の機運醸成に向けた**取組等**を記載

記念事業全体像・レガシーイメージについて項目を追加し、

- ・どのような取組が事業の核となるのか、**市域全体**でどのように取組を展開していくのかを示す
- ・全体像等を示すことで、事業の一体的な取組推進を図るとともに、実行委員会や市民がActionに取り組む際の有機的な連携を促進する

改定の方向性（3～5章）（12/7 100周年幹事会資料）



3章 広報計画

<3章の項目>

- 3-1 広報のコンセプト
- 3-2 メディアの活用
- 3-3 情報発信の旗艦

「市制100周年記念事業公式WEBサイト」

- 3-4 ターゲットに応じた広報の展開
- 3-5 かわさきスペシャルサポーター
- 3-6 広報施策の具体例
- 3-7 記念事業ロゴマーク等の活用
- 3-8 広報のスケジュールイメージ

さまざまな広報の展開（「3-2～3-8」）について、

- ・広報計画に基づいて実施した**令和5年度の広報実績**を記載
- ・様々なメディアの活用、実行委員会参画団体との連携、市各局区の有するリソース活用等による**令和6年度の具体的な広報の取組予定**を記載

広報のスケジュールイメージについて、

- ・記念事業の全体像と連動した**広報集中期間**を設定し、スケジュールに反映

4章 資金計画 ・ 5章 実施体制等

<4章の項目>

- 4-1 実行委員会予算について
- 4-2 協賛金について

<5章の項目>

- 5-1 実施体制
- 5-2 今後のスケジュール

項目変更はせず、事業推進計画の内容に応じた記載の変更や必要な記載事項の時点更新を行う

改定の方向性（その他）（12/7 100周年幹事会資料）



【別紙】 事業一覧

令和6年度実施予定の
「②川崎市主催事業」の全事業を一覧で掲載

【参考資料】 アイデアの種

計画本体からは削除（公式WEBサイトに掲載）

川崎市市制100周年記念事業実施計画
「Colors, Future! Actions プラン」
改定版 素案（案）

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

目次

- 1 計画の概要
- 2 事業推進計画
- 3 広報計画
- 4 資金計画
- 5 実施体制等

【別紙】事業一覧

1 計画の概要

- 1-1 計画の目的と位置づけ
- 1-2 計画の体系
- 1-3 基本理念
- 1-4 基本方針
- 1-5 実行委員会の設立
- 1-6 コンセプト
- 1-7 プラットフォーム:「Colors, Future! Actions」
- 1-8 プラットフォーム・ステートメント
- 1-9 15のActionテーマ
- 1-10 Actionテーマ使用イメージ
- 1-11 記念事業ロゴマーク
- 1-12 記念事業期間
- 1-13 時期ごとの目的・事業

1-1 計画の目的と位置づけ

川崎市は、大正13（1924）年に川崎町と大師町、御幸村の2町1村の合併により市制が施行して以来、令和6（2024）年7月1日に市制100周年を迎えます。

人口約5万人から始まった川崎市は、政令指定都市として6番目の人口を擁する大都市へと成長しました。京浜臨海部の一翼を担う工業都市としての発展を経て、現在では、多くの先端産業が集積するとともに、音楽・スポーツ・文化など多彩な魅力を有する活力ある都市として、今なお成長を続けています。

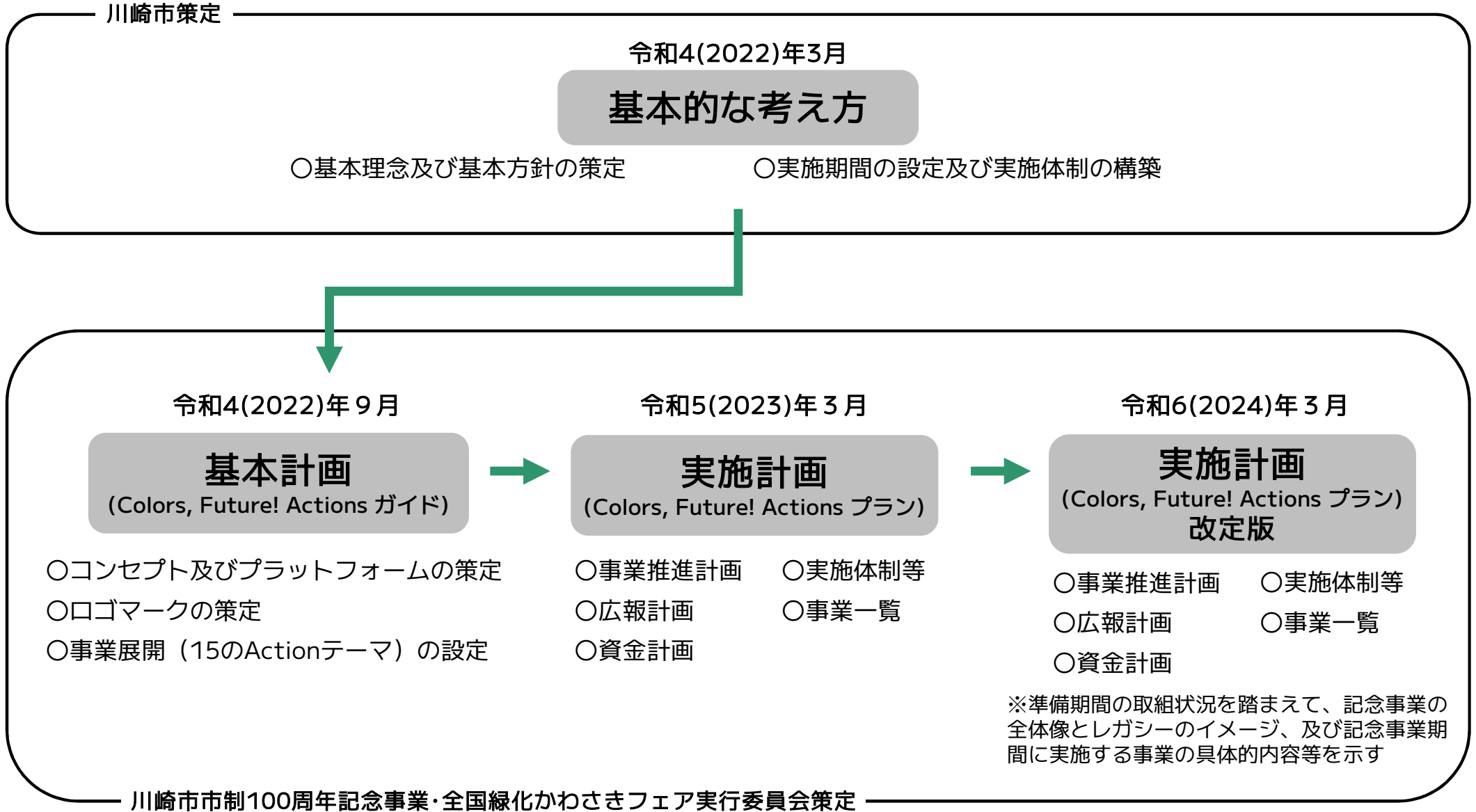
市制100周年という歴史的な節目に向けて、川崎市全体を盛り上げ、市制100周年記念事業を一過性のイベントとせず、「あたらしい川崎」を生み出していくため、さまざまな企業、団体、市等のオール川崎市で構成される「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を令和4（2022）年9月に設立し、令和6（2024）年1月現在、350を超える企業・団体が参画して記念事業期間を迎えようとしています。

この川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors, Future! Actions プラン」は、記念事業を進めるにあたっての各種計画や実施される事業などをまとめたものとして、令和5（2023）年3月に策定し、準備期間の取組を推進してきました。

これまでの取組状況を踏まえて、記念事業の全体像とレガシーのイメージ、及び記念事業期間に実施する事業の具体的内容等を示すことにより、多様な主体による事業の一体的・計画的な推進を図るために実施計画を改定いたしました。

今後は、改定した実施計画に基づき、さまざまな主体が垣根を越えて力を掛け合わせ、多様で多彩な記念事業を展開していきます。

1-2 計画の体系



1-3 基本理念（「基本的な考え方」より）

川崎市は、多様なバックグラウンドや価値観、能力を持つ人たちが、共に暮らし、働き、そして互いに認め合い、支え合い、高め合うことで発展してきました。

市制100周年という歴史的な節目に、先人の努力や功績に感謝し、時代とともに変貌してきた川崎市のこれまでのあゆみや歴史・文化を知り、**川崎市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有**し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とします。

さらに、将来にわたって、誰もが暮らしやすい笑顔あふれる「最幸のまち」へとつなげていくため、この契機を**未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートライン**とします。

1-4 基本方針（「基本的な考え方」より）

1. 川崎市ブランドメッセージへの共感を喚起する。

川崎市ブランドメッセージは、川崎市の多彩な魅力を一言で表現し、都市の将来像を示すものとして、平成28（2016）年に策定し、市制100周年を見据えて活用してきました。

市制100周年を「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするために、ブランドメッセージに込められた「多様性を認め合い、つながり合うことで、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指していく」という意味を、「多様性」を可能性にして発展してきた川崎市の歴史を振り返りながら、市民の共感を喚起し、改めて共有します。

2. 新たな100年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。

川崎市が誇る魅力や価値などを、市制100周年を契機にさらに発展させるため、さまざまな分野において、市民、企業、団体等と協働・共創して多様なアクションを進めて全市的なムーブメント(行動)を起こし、将来のよりよい文化にしていきます。

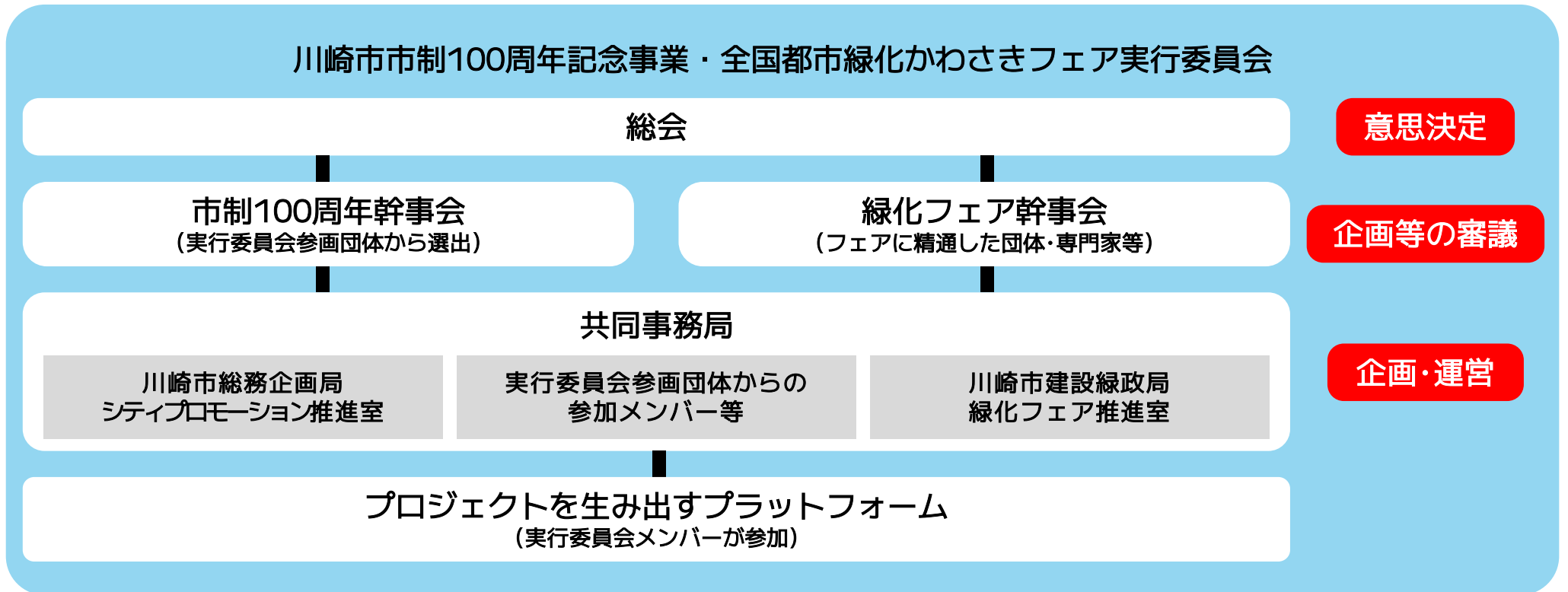
特に「みどり」分野については、これまでの歴史や強み等を振り返りながら市民の皆さんと一緒に考えて行動し、新たな文化を醸成するきっかけとして、令和6(2024)年度に「全国都市緑化かわさきフェア」を開催し、「川崎らしいみどり」を発信します。

3. 市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

川崎市が市民にとって安心で居心地のよい場所となるよう、記念事業を川崎市が誇る魅力や価値などに触れて再認識する機会とし、市民に参加や関わりを促すことで、シビックプライド(川崎への愛着と誇り)の醸成を図ります。

1-5 実行委員会の設立

市制100周年という歴史的な節目に向け、オール川崎市で取組を進めるため、さまざまな企業、団体、川崎市等で構成される「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立しました。市制100周年の象徴的な事業として令和6(2024)年度に開催する「全国都市緑化かわさきフェア」と合同の実行委員会とし、一体的に展開していきます。



実行委員会には「幹事会」「共同事務局」を設けます。

「共同事務局」で企画し、各幹事会で審議しながら、さまざまなプロジェクトを生み出していきます。また、実行委員会参画団体が参加する「プラットフォーム」を活用して、プロジェクトの熟度を深めていきます。

1-6 コンセプト（「基本計画」より）

川崎市ブランドメッセージに込められた意味が、

「あたらしい川崎」を生み出していくという

市制 100 周年記念事業を体現することから、

記念事業のコンセプトを

「Colors, Future! いろいろって、未来。」と決めました。

コンセプトの実行による未来の可能性の場づくりを

していくことで、さまざまな活動や価値が生まれ、

この先100年に向けた川崎市の成長の機会にします。

Colors, Future!

いろいろって、未来。

多様性は、あたたかさ。多様性は、可能性。

川崎は、1色ではありません。

あかるく。あざやかに。重なり合う。

明日は、何色の川崎と出会おう。

次の100年へ向けて。

あたらしい川崎を生み出していこう。



川崎市

1-7 プラットフォーム：「Colors, Future! Actions」（「基本計画」より）

記念事業のコンセプトを

具現化する場の設定や活動を

記念事業プラットフォーム

「Colors, Future! Actions」と総称して、

市民一人ひとり・企業・団体等が

自由に参加できる活動の場を設けます。



1-8 プラットフォーム・ステートメント（「基本計画」より）

「Colors, Future! Actions」を
さまざまな主体が一体となって推進するために、
ステートメントを設定しました。
ステートメントを通じて、
一人ひとりの好きを掛け合わせることで、
多様で多彩な「Action」を記念事業で
生み出していくための想いを共有していきます。

Colors, Future! Actions

川崎のどんなところが好きですか。

お気に入りの場所。ほっとするまちの仲間。
ひとりひとりの“好き”をつなぎ、かけ合わせて、
いっしょに川崎を育てていこう。

このまちに暮らし、このまちを発展させてきた
たくさんの人たちに感謝を抱きながら、
あたらしい川崎を未来の人たちへとつないでいこう。

いろいろな人たちが集まる川崎だからこそ、
多様で多彩なアクションを、つぎつぎと。

100年目の川崎市ではじまる Colors, Future! Actions。
“好き”があふれるまちづくりを、さあいっしょに。

1-9 15のActionテーマ（「基本計画」より）

「Colors, Future! Actions」に関わるさまざまな主体が、「より川崎がよくなる」「より川崎を好きになる」ことにつながる取組として、自分ならどんなActionができそうか企画・検討しやすくするために、「より川崎をよくする」取組の“目印”を15個示して、「Actionテーマ」として設定します。





ACTION 01
グリーン・コミュニティ

みどりを増やすのみならず、
みどりと人の多様で
新しい関係づくり。
都市環境整備の活動など。



ACTION 05
名物フード

ダイバーシティを体現する
ソウルフードの開発。
フードロスアクションの推進など。



ACTION 02
ブランディング

川崎ブランドを伝える
メディアの開発や、
新たなスーベニアの開発など。



ACTION 06
チアアップ

シニア・健康・子育てなどを
応援する活動。



ACTION 03
ビジネス・インキュベーション

企業支援・研究開発
(スタートアップ支援
・量子コンピューターネイティブの育成など)



ACTION 07
ナイトタイムエコノミー

ナイトマルシェの開催や、夜でも
安全に楽しめるパークの整備など。



ACTION 04
ネクストジェネレーション

ブレイキンやBMX、
スケートボードなど若者文化を
広める活動や、若者のアクションを
応援する活動。



ACTION 08
サステナブル

環境・臨海部に関する活動。脱炭素の
取り組みや循環型の持続可能なまちづくりに
関する取り組み。環境技術など。



フェスの開催や、地産地消マルシェの
推進、ハロウィンに続く
シンボルイベントの創出など。



サッカーやバスケットをはじめとする、
スポーツに関わるもの全て。



健康福祉。
コミュニティへの参加や
憩いの場の創出など。



まちの歴史探求や工場見学といった
学び体験やコンテンツなど。



インバウンド向けの情報発信、
コト消費の開発、
在住外国人との交流支援など



防犯や地域の見守り、
災害への備えといった安全・安心のまち
かわさきへの取り組みなど。



文化・音楽に関する活動全般。
アートのDX 推進。
新たな表現スペースの創出など。

1-10 Actionテーマ使用イメージ（「基本計画」より）

生み出されたさまざまな「Action」には、関連するActionテーマをラベリングし、テーマごとにまとめて、実行委員会公式WEBサイト等で分かりやすく発信します。

なお、市民等はラベルにより自分の興味がある Action を検索して、参加・体験することができます。

周知

○記念事業プラットフォーム「Colors, Future! Actions」と併せて、HP・ポスター・メディア等の媒体を通じて使用イメージを周知し、市民総参加型で取組の方向性を共有する

事業企画

○実行委員会・市民等が、「より川崎がよくなる」「より川崎を好きになる」ことにつながる取組として、自分ならどんな Action ができそうか、Action テーマを踏まえて企画・検討
○生み出されたさまざまな Action について、関連する Action テーマをラベリング
※複数のテーマが関連する Action については、一つの Action に対して複数のテーマをラベリング



発信

○さまざまな Action の周知の際に、Action テーマのラベルを配布して発信
○テーマごとにまとめ、わかりやすく発信(公式WEBサイト・パンフレット等)

参加・体験

○市民等はラベルにより自分の興味がある Action を検索して参加・体験

1-11 記念事業ロゴマーク（「基本計画」より）

記念事業のコンセプトでもある
川崎市ブランドメッセージのロゴマークと
一体的に使用できる記念事業プラットフォーム
「Colors, Future! Actions」の
ロゴマークを制作し、
記念事業のシンボルとして広くPRします。

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

1-12 記念事業期間（「基本計画」より）

令和6(2024)年4月1日
～
令和7(2025)年3月31日

記念事業は、市制100周年の市制記念日を含む年度である令和6(2024)年4月1日から、令和7(2025)年3月31日にかけて実施します。

それ以前についても、準備期間として、市制100周年に向けて川崎市全体の機運を高めるためのPR事業等の実施や記念事業に向けたさまざまな活動等を行ってきました。

1-13 時期ごとの目的・事業（「基本計画」より）

知って、関わって、好きになろう

記念事業期間の令和6(2024)年度だけではなく、それ以前の準備期間からも市制100周年に向けた各取組を通して、川崎市に関わる多くの方に「川崎を知って」→「記念事業に関わって、つながって」→「川崎を好きになって」いただくために、期間ごとに目的を示して事業等を展開します。

準備期間におけるPR事業やActionを特に区別して呼ぶ場合は、「プレ事業」とします。

	準備期間 / 令和5(2023)年度	記念事業期間 / 令和6(2024)年度
目的	「川崎を知ろう」	「記念事業に関わって」 →「川崎を好きになろう」
PR事業	記念事業に多くの市民が参加や参画してもらえるように、またオール川崎市で市制100周年を祝うことができるように「令和6年度に川崎市が市制100周年を迎えること、迎えるにあたっての想い」を広く周知するPRを中心に実施	多彩なActionの取組を広報し、 記念事業に関わってもらうPRを実施
Action	令和6年度の記念事業実施に向けて先導していくAction (単発事業・イベントではなく、翌年度にむけて熱量をあげていくAction)	記念事業のコンセプトを 踏まえた多彩なAction

2 事業推進計画

- 2-1 市制100周年記念事業に取り組む視点
- 2-2 記念事業の分類
- 2-3 プレ事業の実施状況
- 2-4 記念事業の全体像
- 2-5 実行委員会の主な取組
 - ・ 実行委員会主催のプロジェクトの実施
 - ・ 市民、企業、団体等の機運醸成
 - ・ 広報等の実施
- 2-6 市制100周年記念式典
- 2-7 全国都市緑化かわさきフェア
- 2-8 ① 実行委員会主催事業について
- 2-9 ② 川崎市主催事業について
- 2-10 ③ 実行委員会参画団体主催事業について
- 2-11 ④ パートナー主催事業について
- 2-12 「Colors, Future! Actions」の展開イメージ
- 2-13 目指すレガシー

2-1 市制100周年記念事業に取り組む視点

基本理念や基本方針、コンセプトを踏まえ、次の100年に向けた多様で多彩なActionを生み出していくにあたり、次の4つの視点により記念事業を進めていくこととします。

【視点1】 共創による社会課題の解決と未来への挑戦

市民、企業、団体等との共創により、行政だけでは解決しにくい社会課題の解決を図るとともに、川崎からはじまる新しい未来や文化を創造するきっかけとなるさまざまな可能性に挑戦します。

【視点2】 川崎を好きになる事業の展開

多くの市民が、川崎市の歴史や魅力、多様性の価値を知りながら、関わっていくことで、川崎市への愛着が次々に生まれ、「好き」があふれる川崎を生み出していくきっかけとなる事業を展開します。

【視点3】 これからの100年を担う若年層を中心とした「あたらしい川崎」を生み出す取組の展開

これからの100年を担う若年層を中心に、一人ひとりが川崎の未来を考え、川崎の未来のために行動し、「あたらしい川崎」を生み出していけるような取組を進めます。

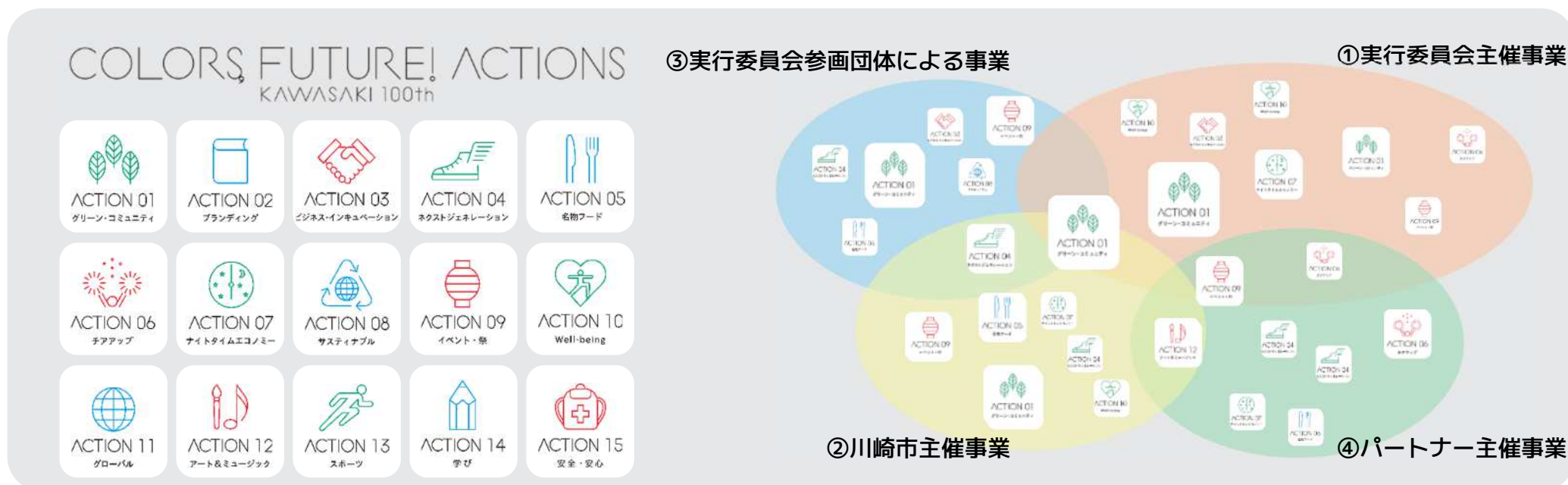
【視点4】 市民、企業、団体等を巻き込む取組の実施

令和7年度以降の取組の活性化も見据え、実行委員会や川崎市が先導し、基本理念に賛同する市民、企業、団体等自らが、主体的に市制100周年を祝い、盛り上げていけるよう取組を進めます。

2-2 記念事業の分類

記念事業は、大きく分けて、以下の4つの事業により実施しています。それぞれの主体が連携し、関連しながら事業を展開します。

	①実行委員会主催事業	②川崎市主催事業	③実行委員会参画団体主催事業	④パートナー主催事業
事業主体	実行委員会 (幹事会・共同事務局)	川崎市	実行委員会 参画団体等	趣旨に賛同する 市民、団体、企業等 (実行委員会非所属)
実行予算	実行委員会予算	川崎市予算	原則、各企業等の負担	市民・各企業等の負担



2-3 プレ事業の実施状況

準備期間である令和5(2023)年度は、令和6(2024)年度の記念事業を先導するプレ事業を実施しました。

①実行委員会主催事業としては、「Colors,Future!Summit 2023」及び「みんなの川崎祭」を初開催し、実行委員会参画団体をはじめとした多様な主体とともに、お越しいただいた市民の皆様を巻き込み、市制100周年に向けた機運を盛り上げました。

●「Colors,future!Summit 2023」の実施

実行委員会に参画する7者の企業等で製作委員会を立ち上げ、市内3会場で川崎の未来を考える2日間のトークセッションと市内各地で開催された地元で人気のイベント17か所をデジタルスタンプラリーで繋ぎ、川崎の魅力を再発見いただく、回遊型フェスティバルを組み合わせた「Colors,Future!Summit 2023」を開催し、19のトークセッションで合計約1,400人来場いただきました。

開催期間 令和5(2023)年11月5日(日)～11月26日(日)

- ・フェスティバル 11月5日(日)～26日(日) 22日間
- ・カンファレンス 11月17日(金)・18日(土) 2日間

●「みんなの川崎祭」の実施

市役所通りの車道を活用し、ウォークブルなまちを体験いただくイベント「みんなの川崎祭」を初めて開催し、音楽・スポーツ・アートなどの川崎の魅力を集結したステージや飲食・休憩スペースを設置、約40,000人来場いただきました。

開催日時 令和5(2023)年11月5日(日)

会場

- ・市役所通り(旧東海道から国道15号までの本庁舎側の道路空間) 11:00～16:00
- ・稲毛公園(川崎区宮本町7-8) 11:00～21:00
- ・カワサキ文化会館(川崎区駅前本町21-12 川崎第3京急ビル) 13:00～17:00



2-3 プレ事業の実施状況

②市主催事業としては、各局区が所管する施策・事務事業に取り組む中で、記念事業を見据えたプレイベントや既存のリソースを活用した市制100周年の周知など、各局区において主体的にプレ事業を実施し、さまざまな施策分野において、市制100周年のコンセプトを踏まえた取組を実施するとともに、その機運醸成を図りました。

実施事例

●インクルーシブ音楽プロジェクト 「いろいろなねいろ」の実施



市制100周年を契機として、音楽を通じて多様性を楽しみながら感じ、理解することができるプログラムとして、新たに「インクルーシブ音楽プロジェクト」を始動しました。

「いろいろなねいろ」をキーメッセージとして、体験ワークショップや公開ライブなど、多くの市民の皆様がインクルーシブ音楽に触れる活動を展開しました。



イベントの様子

●市制100周年の機運を高める 「なかはらコアまつり」の開催



8月26日に、武蔵小杉駅周辺のこすぎコアパーク、市道小杉町21号線、コスギサードアヴェニューサウスパークで「なかはらコアまつり」を開催しました。約14,000人の方にご来場いただいたこのイベントでは、市制100周年の特別企画として、なかはらColors, Future音楽隊による区民とプロの楽器奏者などが一緒になり、ステージで美しい音楽を奏でるなどの取組を実施しました。



盆踊りの様子

●キングスカイフロントOPEN DAY を開催



市立中学校が休みである10月10日の「かわさき家庭と地域の日」に、これからの社会を担う中学生を対象に、「殿町国際戦略拠点キングスカイフロント」を知り、魅力を感じてもらうことを目的として、施設見学イベントを開催しました。エリアに立地する企業からの事業内容の説明や研究所での体験、水素バス「SORA」の乗車体験など、参加した中学生にライフサイエンス分野における世界最先端の研究開発を感じていただきました。



水素バス「SORA」の乗車体験の様子

2-3 プレ事業の実施状況

市制100周年をきっかけとしたさまざまな企業・団体や市民の皆様の主体的なアクションを生み出すため、実行委員会において市制100周年への関わり方などに関する説明会・共創を促進する交流会を実施するなど、実行委員会参画団体の主体的な取組を促進するとともに、市民、企業、団体等の「Colors, Future! Actions」への参加を促進しました。

●事業登録の実施

令和5(2023)年9月から、プレ事業も含めて、③実行委員会参画団体主催事業及び④パートナー主催事業の登録を開始しました。

募集期間：令和5(2023)年9月1日～令和7(2025)年3月31日

登録方法：市制100周年記念事業公式WEBサイト 登録フォーム

登録事業は、公式WEBサイトに掲載し、取組をPRするとともに、より記念事業のコンセプトに合致した事業は、メールマガジンや各種広報媒体による周知、総会の場での発表など、積極的にPRしました。

●説明会・交流会の開催

令和5(2023)年9月、約350の実行委員会参画団体を対象に、川崎市内3か所において説明会を開催しました。事業概要や関わり方、提案型募集事業の説明会を実施するとともに、共創を促す参画団体同士の交流会を合同開催し、174人が参加しました。「市で活動する方々を中心に、さまざまな業種の方と知り合うことができ、良い機会になった」などの声をいただくなど、共創に向けた交流を促進しました。



説明会の様子



交流会の様子

●登録事業数（令和6(2024)年1月5日現在）

③実行委員会参画団体主催事業：42事業

④パートナー主催事業：12事業

●③実行委員会参画団体主催事業の例



←川崎日航ホテルによる、川崎産の食材を使い、川崎市のカラーをイメージして作っていただいたスイーツおせち



川崎信用金庫による、市制100周年を記念した、川崎のまちを写真で振り返るカレンダーの作成→

●④パートナー主催事業の例



グリーンバード川崎駅チームとスターバックス コーヒー 川崎地区のパートナー同士による、市制100周年に向けて100人で行う清掃活動



アルテリッカ新ゆり美術 展実行委員会による、市制100周年プレ美術展

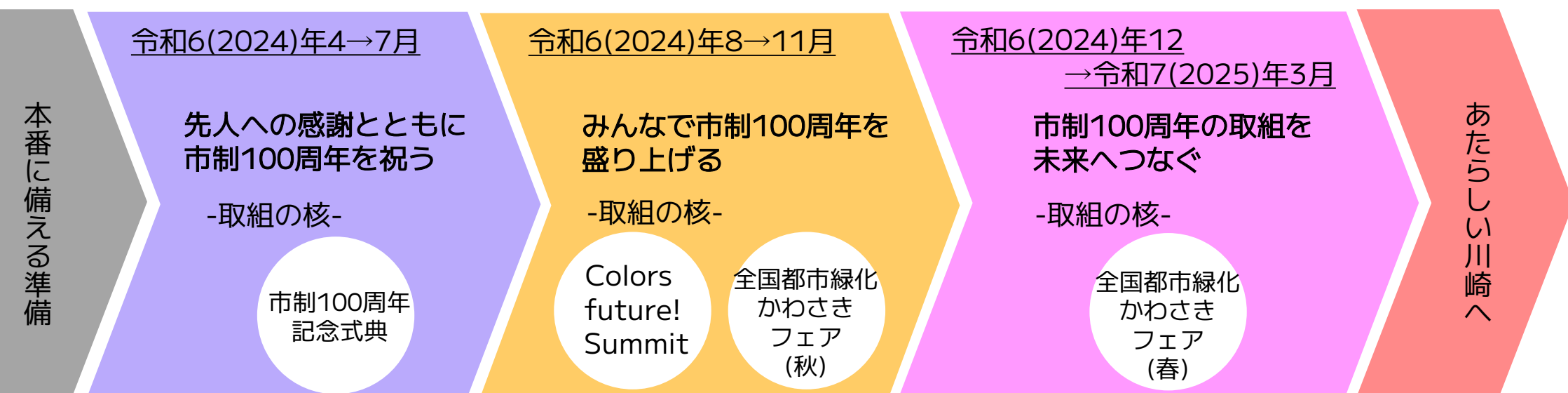
2-4 記念事業の全体像

準備期間である令和5(2023)においては、市制100周年のコンセプトを共有するさまざまな広報を展開するとともに、プレ事業として多様な主体とさまざまな事業を展開しながら、市制100周年の機運醸成を図ってきました。

記念事業期間である令和6(2024)年については、こうした令和5(2023)年度の実績により醸成された機運やプレ事業での取組結果を活かしながら、記念事業のコンセプトを踏まえた多彩な事業を展開していきます。

記念事業を進めるにあたり、市制100周年記念事業に取り組む視点を踏まえ、大きく3つの時期に分け、テーマと「取組の核」を設けます。

「取組の核」として、それぞれ「市制100周年記念式典」、フェス&カンファレンス「Colors,future!Summit」、「全国都市緑化かわさきフェア」の秋催及び春開催を位置付け、取組の核を中心にさまざまな取組を有機的に連携させながら、年間を通じて、市域全域でさまざまな事業を展開していきます。



2-6 市制100周年記念式典

市制100周年という歴史的な節目に、市民の皆様とともに祝い、次の100年に向けた新たなスタートラインとするため、市制100周年記念式典を開催します。

式典の随所に、市制100周年記念事業のコンセプトであり市ブランドメッセージである「Colors,Future! いろいろって、未来。」が感じられる演出を行い、市の魅力や歴史を再確認するとともにシビックプライドを醸成する機会とします。

●取組概要

実施時期 令和6(2024)年7月1日（月・市制記念日）

会場 ミューザ川崎シンフォニーホール

主催者 川崎市/川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会

出席者 1,500名程度（来賓・招待者、被表彰者、市民招待者等）

主な内容 ○オープニング（パイプオルガン演奏）

○市制100周年記念映像の上映

○市制100周年記念表彰式

永年にわたり市の発展に寄与された方や今後の市の発展に寄与する方を称える表彰を実施

○市制100周年記念演奏

混声合唱×混成オーケストラによる「多様性が可能性」であることを体現する演奏の実施

COLORS,
FUTURE!
ACTIONS
KAWASAKI 100th



2-7 全国都市緑化かわさきフェア

市制100周年の象徴的事業として、みどりが持つ多様なポテンシャルを、共有の価値として認識するとともに、みどりが持つポテンシャルを最大限に活用して、みどりの多様な効果が実感でき、人々が暮らしやすく住み続けたいまちとするため、市民や企業、行政などの多様な主体が将来像を共有するためのさまざまな取組を通じて、“川崎らしいみどり”を全国に向けて発信していきます。

●取組概要

- 名称・愛称** 第41回 全国都市緑化かわさきフェア 「Green For All KAWASAKI 2024」
- 主催者等** 提唱 国土交通省
主催者 川崎市、公益財団法人都市緑化機構
実施主体 川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
- 開催期間** 令和6(2024)年10月19日(土)～11月17日(日) (30日間)
令和7(2025)年3月22日(土)～4月13日(日) (23日間)
- 会場** コア会場 富士見公園、等々力緑地、生田緑地
コア会場周辺エリア及びまちなかみどりスポット (公園緑地、駅前広場、道路、河川、庁舎、商業施設、商店街など)



第41回 全国都市緑化かわさきフェア
シンボルマーク

●取組イメージ



※全国都市緑化かわさきフェアは、「全国都市緑化かわさきフェア基本・実施計画」を令和5(2023)8月末に策定し、取組を進めています。

2-8 ①実行委員会主催事業（フェス&カンファレンス）

実行委員会主催事業を先導し、市制100周年記念事業「Colors, Future! Actions」のショーケースとして、これまでの100年で培われた川崎の魅力を再発見できる、誰もが楽しめる『フェスティバル』と川崎の可能性を共有し、未来づくりへの参加のきっかけとなる『カンファレンス』を組み合わせ、市制100周年からはじまる官民共創の「フェス&カンファレンス」を「Colors,future! Summit」として開催し、川崎のポテンシャルや魅力を広く発信していくことで、市民のシビックプライドの向上を図るとともに、収益を得ながら将来的に自走していくことを目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度に実験的に開催した「Colors,Future!Summit 2023」の実施結果を踏まえ、「みんなの川崎祭」や「全国都市緑化かわさきフェア」等の屋外での賑わいを創出するイベントと開催時期と場所を合わせて、多くの方が一体的にかつ気軽に参加できるような工夫をしながら、市民のActionや連携するイベントを深掘りするカンファレンスプログラムやスポンサー等による話題のコンテンツを展開して、訪れる方が多様な楽しみ方ができるようなイベントを創出します。

令和7(2025)年度以降についても、収益を得ながら自走できる仕組みを構築し、市制100周年を契機に生み出された本イベントそのものが継続できるよう取組を進めます。



●取組イメージ



川崎のポテンシャルや魅力を発信して未来づくりへの参加のきっかけを創出



川崎に縁のある方や有識者を招いて「あたらしい川崎」の可能性を共有



屋外での賑わいイベントと連携して、川崎の魅力を再発見できる誰もが楽しめるフェスティバルを実施

2-8 ①実行委員会主催事業（公共空間を活用した賑わい創出プロジェクト）

市制100周年記念事業及び都市緑化かわさきフェアを契機として、道路や公園などの公共空間を活用し、川崎で活躍している方々を中心にさまざまな主体が連携しながら、居心地の良いウォーカブルな空間を生み出し、面による賑わい創出のイベントやみどりを身近に感じてもらえる仕掛け等を実施することで、川崎の魅力を広く発信することで魅力向上を図り、市民のシビックプライドの向上やみどりのまちづくりの機運醸成を図るとともに、将来的な公共空間の効果的かつ持続的な活用を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度に社会実験として実施した「みんなの川崎祭」の実施結果を踏まえ、都市緑化かわさきフェアの開催と時期を合わせ、全国都市緑化かわさきフェア会場である富士見公園までの動線である市役所通り及びその周辺の公共空間などを活用しながら、「みんなの川崎祭」を開催し、周辺イベントと連携しながら賑わい創出を図るとともに、みどりを感じながら歩いて楽しめる空間を創出します。令和7(2025)年度以降、市役所通りにおける「みんなの川崎祭」などの賑わい創出イベントの継続を図るとともに、市内における公共空間を活用した取組の発展を図ります。



●取組イメージ



飲食・休憩スペースを道路上に設置
ウォーカブルな空間を創出



川崎を自慢したくなる魅力ある川崎の
コンテンツを集結



実行委員会参画団体等と連携した
さまざまな共創の取組の実施



2-8 ①実行委員会主催事業（等々力緑地全体を活用した共創・賑わい創出プロジェクト）

市制100周年の市制記念日に合わせて、川崎が誇る多様なプレーヤーの連携により、等々力緑地をフル活用した、魅力や価値に触れる祝賀イベントを実施することで、未来を担う若者を中心に、“川崎はすごい”“最高に楽しかった”という体験と記憶を残してシビックプライドの向上を図るとともに、将来に向けた賑わいあふれる等々力緑地創出を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、市制100周年記念日直前の土曜日である6月29日に、前夜祭としての立ち位置で、川崎が誇る魅力をイベント化し、①かわさきゆかりのアーティストを招聘した音楽フェス、②川崎が誇る魅力的なコンテンツを活かしたイベント実施、③その他の目的に沿ったイベントをエリア分けして、等々力緑地全体で「（仮称）かわさき飛躍祭」として開催します。令和7(2025)年度以降、「（仮称）かわさき飛躍祭」で初めて実施した等々力球場における音楽フェスをはじめとした等々力緑地の活用が、将来に向けた賑わいあふれる等々力緑地創出につながっていくことを目指します。

●取組イメージ



等々力球場での音楽フェスは初開催



催し物広場をはじめ、等々力緑地全体で楽しめるイベントを目指します。



2-8 ①実行委員会主催事業（脱炭素プロジェクト）

市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェアを契機に、川崎市の脱炭素戦略（かわさきカーボンゼロチャレンジ2025）のもと、川崎で活動・活躍している企業・団体を中心に一層の連携を進めながら、市民や事業者が環境に良いアクションを行うことをより身近に感じられる事業を実施することで、市民のシビックプライドの向上や、みどりでつなげる暮らしやすく住み続けたいまちづくりの機運醸成を図るとともに、一人ひとりが自発的に環境に良いアクションをとる文化や新しいライフスタイルの形成を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、脱炭素プロジェクトの先行的取組として「宅配再配達削減」エコアクションの推進・普及に取組み、宅配分野における市民の自発的な行動変容につながる仕組みについて検証を行うとともに、本検証より得られた結果から、脱炭素で注目を集めている他分野への展開、また、さまざまな事業主体とのさらなる共創モデルの構築について検討を進めます。

令和7(2025)年度以降、エコアクションを推進する取組分野を段階的に拡大し、市民の自発的なエコアクションの連鎖を促す仕組みを創出します。

●取組イメージ

脱炭素プロジェクトの概念



多様な事業者の連携による共創モデル構築と市民の自発的なエコアクションの連鎖が相乗する仕組みの構築

「宅配再配達削減」エコアクションへの先行的取組



宅配ボックスの活用により共働き世代や若年層の受取の選択肢を拡大「特別体験」など利用者特典の提供をきっかけにエコアクションを継続

2-8 ①実行委員会主催事業（音楽プロジェクト）

市制100周年記念事業を契機として、令和6(2024)年に20周年をむかえる「音楽のまち・かわさき」の活動を加速させるプロジェクトとして、溝口駅前キラリデッキに誰もが楽しめるオープンな空間を設け、音楽を通じた「地域や世代を超えたコミュニティ」を生み出すことによる地域社会の活性化とオープンスペースで活動ができる場の提供による音楽・文化芸術が街と調和するモデルケースの創出にチャレンジし、市民の多彩な文化・芸術活動の場を通じてできた「人のつながり」から川崎らしさを取り入れた活力とうるおいのある地域社会づくりを目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、「みんなの川崎祭」や「Colors,Future!Summit」、「脱炭素プロジェクト」など他の実行委員会主催事業に参加して、お互いのイベントを盛り上げながら、11月に洗足音楽大学や地元企業・町内会等と連携して、溝口駅前キラリデッキに音楽やダンスなど「見て・感じて・楽しめる」憩いのスペースを創出する新たな賑わいイベントを実施します。

令和7(2025)年度以降、みぞのくちでの活動が継続され、このモデルが市内全域に広がり、それぞれの地域の特徴が取り入れられたコミュニティが生まれ、川崎が市民にとっての『住みたい街』になっていくことを目指していきます。

●取組イメージ



溝口駅前キラリデッキに憩いの
オープンスペース空間を創出



普段は憩いの空間 → イベント時はステージに変化
(デザインは脱炭素を意識した木の温もりと産業遺産である鉄鋼をイメージ)

2-8 ①実行委員会主催事業（みどりの共創プロジェクト）

今、川崎市では、環境先進都市として持続的な発展を目指し、積極的にSDGsの達成や脱炭素社会の実現に寄与する取組を進めており、また、近年では社会状況や市民のライフスタイルの変化に伴い、暮らしの中にみどりを取り入れる動きが広がるなど、みどりの価値が大きく見直されています。

これまでの川崎の100年を振り返り、これからの川崎をどのようなまちにしていくのか。そして、みどりが持つ力を使って、川崎らしく、次の100年により豊かな環境をどうつないでいくのか。全国都市緑化かわさきフェアの開催を機に、市民、企業、大学、行政等の多様な主体との共創により、『みどりでつなげる、暮らしやすく、住み続けたいまち』の実現を目指します。

●取組概要

令和6(2024)年度は、令和5(2023)年度のICT×みどり、健康・スポーツ×みどり、コミュニティ×みどりなどのプロジェクト内で深度化を図った事業案や既存イベントと連携したプレ実施の結果を踏まえた内容を、来場者が多く、注目の集まるフェア会場等で実践することで、多くのデータ収集を行い、事業化に向けたさらなる検証を行います。

令和7(2025)年度以降は、令和6(2024)年度までの経過を踏まえ、事業の精度を高め自走化に向けた事業展開を行います。

●取組イメージ



2-8 ①実行委員会主催事業（提案型事業）

市制100周年を契機に、これまでの川崎の歴史を振り返りながら、川崎だからできる多様で多彩なアクションを模索し、「あたらしい川崎」を生み出していくために、実行委員会参画団体に加えて、市民、企業、団体等の方々から広く提案を募集して、そこで生まれる柔軟なアイデアや発想から、記念事業を盛り上げ、地域課題の解決、地域の魅力や価値の向上に向けた取組が創出されることを目指します。

●取組概要

<募集する提案の条件>

- ① 川崎市市制100周年記念事業実施計
「Colors,Future!Actions プラン」の基本理念、基本方針、
取り組む視点と整合性のある提案事業であること。
- ② 令和6(2024)年度に共創事業を実施し、成果を報告できること。
- ③ 令和7(2025)年度以降も事業の継続実施が見込めること。

<負担金の考え方>

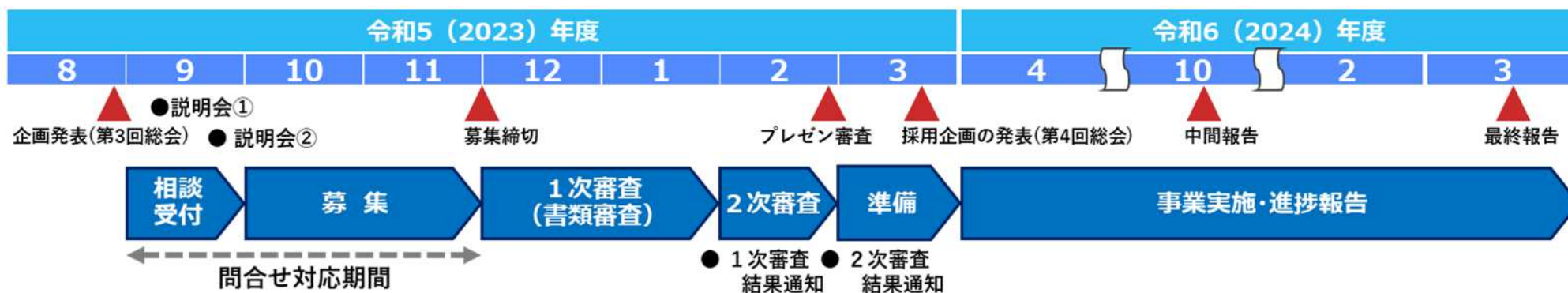
- 負担額 1事業あたり上限500万円（※下限は250万円）
- 採用事業数 4件程度を予定（※予算の範囲内で採用数を調整）
- 負担割合 直接的経費の1/2以内で実行委員会が負担

<募集するテーマ>

- 提案する企画内容は基本的に自由

令和5(2023)年度は、応募件数9件について、審査を行い、提案事業を選定します。
令和6(2024)年度は、採用された事業について、定期的に実行委員会事務局への進捗報告を求めながら、提案事業者からの相談や必要な助言を行うなど伴走支援をしながら取組を進めます。

●実施スケジュール



2-10 ③実行委員会参画団体主催事業について

実行委員会参画団体が自ら事業を実施し、市制100周年を盛り上げるとともに、「Colors, Future! Actions」の取組が市全体に広がっていくよう機運醸成を図ります。

実行委員会では以下の取組を進めます。

- ・参画団体に対して、引き続き、記念事業の趣旨を御理解いただくことに努めながら、登録いただいた事業について、公式WEBサイトのイベントカレンダー等で発信するとともに、よりコンセプトに合う事業については、メールマガジンやニュースレター、かわさきFM、公式WEBサイトの特集記事とするなど、多様な広報媒体にて積極的にPRします。
- ・事業創出を支援するため、令和4(2022)年度に募集した「アイデアの種(※)」の活用や、参画団体同士等で交流し、共創につながる交流会を開催するとともに、団体ごとに実行委員会の事務局担当者を設定するなど、引き続き、事業を創出しやすい環境を整えます。

※アイデアの種：公式WEBサイトに掲載



2024年1月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

今後開催予定のイベント



公式WEBサイトでの周知



公式WEBサイトでの特集記事化



実行委員会参画団体の交流会の開催

2-11 ④パートナー主催事業について

市民や実行委員会に参画していない企業、団体等が、記念事業に参加できる仕組みとして「パートナー制度」を設け、記念事業の趣旨に賛同する多くの方に自ら事業を実施していただき、オール川崎市で市制100周年を盛り上げます。

1 制度の概要

1. パートナーとは ————— 記念事業の趣旨に賛同し、Actionを実行する市民と実行委員会に参画していない企業、団体等のこと。
2. Action の実施イメージ — 普段の取組に記念事業の要素(+α)を加え、ロゴマークやActionテーマラベルを付して実施していただきます。
3. パートナー事業の紹介 — 登録いただいた事業については実行委員会の公式WEBサイトにて発信するとともに、より記念事業のコンセプトに合う事業については、ニュースレター、公式WEBサイトの特集記事とするなど、多様な広報媒体にて積極的にPRします。また、記念事業期間終了後に作成予定の記録集に掲載します。
4. 手続き等について ————— 公式WEBサイトから実行委員会事務局にパートナー事業を登録していただきます。

2 パートナーによるActionの創出に向けて

- 実行委員会参画団体が実施したさまざまな事業を多くの方々に周知することで、パートナー主催事業の創出につなげていきます。
- パートナー主催事業の制度概要や登録方法について、分かりやすいチラシを作成し、市民団体等の集まりの場での説明や広報等を積極的に行い、パートナー主催事業の更なる周知を図ることで、市内全域で事業が展開されるよう取組を進めます。



分かりやすいチラシの作成



市民団体の集まりの場での説明

2-12 「Colors, Future! Actions」の展開イメージ

市制100周年をきっかけとして、令和5(2023)年度から段階的に事業を展開し、徐々に市民、企業、団体等の認知・理解を図ります。令和6(2024)年度の事業期間にさまざまなアクションを創出し、市制100周年後も、「Colors, Future! Actions」の取組が続くよう、進めていきます。

	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度～
	コンセプトを共有し 共創の機運醸成	令和5年度の取組により 醸成された機運を活かし 更なるアクションを創出	市制100周年後も 市民、企業、団体等が主体と なって継続的に自走する
川崎市	市主催 プレ事業	市主催事業	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">取組の継続・発展</p> <p>※実行委員会は解散し、新たなステップに向かうことを検討</p> </div>
実行委員会	広報・機運醸成 ・ Colors future! Summit ・ みんなの川崎祭 実行委員会参画団体主催プレ事業	実行委員会主催事業 実行委員会参画団体主催事業	
パートナー	認知・理解	パートナー主催事業	

3 広報計画

3-1 広報のコンセプト

3-2 準備期間の広報

3-3 「取組の核」と連動した広報集中期間

3-4 メディアの活用

3-5 情報発信の旗艦

「市制100周年記念事業公式WEBサイト」

3-6 ターゲットに応じた広報の展開

3-7 実行委員会参画団体・パートナーとの広報連携

3-8 かわさきスペシャルサポーター

3-9 広報施策の具体例

3-10 記念事業ロゴマーク等の活用

3-11 広報のスケジュールイメージ

3-1 広報のコンセプト

知って、関わって、好きになってもらう

広報のコンセプト「知って、関わって、好きになってもらう」に沿って、川崎市と実行委員会が、広報の役割分担をしながら、連携した広報を実施します。

「Colors, Future! Actions」の取組をニュースコンテンツとして、川崎の多様で多彩な市民、企業、団体等による未来づくりを発信していきます。



市制100周年ビジュアル

川崎の魅力や市制100周年を知ってもらう



記念事業に参加し、関わってもらう

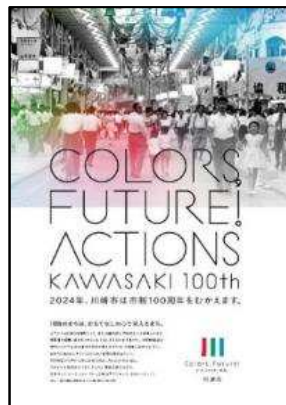
川崎を好きになってもらう



3-2 準備期間の広報

準備期間中は、市制100周年を「知ってもらう」広報物を展開し、市制100周年に向けた機運醸成を図りました。

主な掲出・展示物



PRポスター（8種類）

市内公共施設、市内学校、鉄道路線各駅、民間施設、実行委員会参画団体等に約5,500枚掲出。

令和6(2024)年度は、あたらしいビジュアルポスターを全市展開



白黒写真カラー化パネル（20種類）

市内30か所を超える巡回展示と各イベントにおける展示を実施。

令和6(2024)年度も継続実施



15秒CM（7種類）



各区を振り返る動画（7区別）

PR動画（14種類）

15秒CM7種類と各区を振り返る動画を作成し、全市30か所以上の施設サイネージ等で放映。

令和6(2024)年度は、記念事業実施主体等による放映など広く展開



シティドレッシング（市内主要6駅）

令和6(2024)年1月から、市内主要駅等におけるラッピングなどのシティドレッシングを展開。令和6(2024)年度は、集中広告期間を設けながらより多くの人々の目に留まるように展開



のぼり旗（2種類）

公共施設等やイベントでの掲出などで、700枚を幅広く展開。令和6(2024)年度は、記念事業実施主体等への広く展開



懸垂幕（7施設）

公共施設7か所に掲出。令和6(2024)年度は、より多くの施設への掲出を展開



ロールアップバナー

令和6(2024)年1月から、屋内イベントや庁舎内等で使用

3-2 準備期間の広報

広報物の展開に加えて、市民と直接コミュニケーションしながら、市制100周年を「知ってもらい」「関わってもらう」広報として、20を超えるイベントブースへ出展し、効果的な広報展開を図りました。

イベントブース出展内容

① 市民参加ワークショップ (参加者 約1,800人)

180色の色鉛筆から選んだ好きな色と川崎の好きなところを集め、大きな作品を作り上げる企画を実施。作品は、順次、実行委員会HPにおいて公開します。



② 認知度シール投票 (参加者 約4,200人)

市制100周年・緑化フェアの認知度調査を直接会話をしながら、シール投票で実施。令和6(2024)年度も継続実施します。



③ PR広報物展示等

PRポスター、白黒写真カラー化パネルなどの展示やノベルティグッズ、広報冊子等の配布を実施。令和6(2024)年度も継続実施します。



主なノベルティグッズ・広報冊子等

ノベルティグッズ (7種類)

季節やイベント内容によって配布物を選択できるように幅広いグッズを10,000個以上制作し、ワークショップ参加者へのプレゼントをはじめ、市内のさまざまなイベントや会議等において配布。令和6(2024)年度は、記念事業における配布等によりさらなる配布を展開

広報冊子等

ターゲットに応じたオリジナルの広報冊子を制作し、イベント出展をはじめ、市内のさまざまなイベントや会議等において配布。令和6(2024)年度は、ニュースレターを中心に多くの方に「関わってもらう」ツールとして広く展開



ニュースレター
(約43,000部)



雑誌ソトコトの特別小冊子
(無料配布 約10,000部)



市制100周年PR広報紙
(各区版 約15,000枚)



PRチラシ
(約25,000枚)

3-3 取組の核と連動した広報集中期間

時期ごとに設定した「取組の核」と連動した広報集中期間を設け、事業と広報の一体感を創出するとともに、より効果的な広報を展開します。

令和5(2023)年度 準備期間	令和6(2024)年4月～7月 先人への感謝とともに 市制100周年を祝う期間	令和6(2024)年8月～11月 みんなで100周年を 盛り上げる	令和6(2024)年12月 ～令和7(2025)年3月 市制100周年の取組を 未来につなぐ
知ってもらおう広報			
関わって、好きになってもらう広報			
取組の核	市制100周年記念式典	Colors,Future!Summit 全国都市緑化 かわさきフェア（秋）	全国都市緑化 かわさきフェア（春）
広報集中期間	3～4月 記念事業期間突入 かわさきフェア春開催1年前 6～7月 市制100周年記念式典	9～11月 全国都市緑化かわさき フェア（秋）開催 Colors,Future!Summitなど	2～4月 全国都市緑化かわさき フェア（春）開催

3-4 メディアの活用

さまざまなメディアを活用して、市民、企業、団体等の「Colors, Future! Actions」への参加促進を図ります。



3-5 情報発信の旗艦 「市制100周年記念事業公式WEBサイト」

公式WEBサイトで記念事業を可視化・共有し、さまざまなメディアを活用して更なる参加へとつながる循環をめざします。



プロジェクト・イベントなどの告知と実施報告



Actionや各種事業の紹介



事業提案申込
協賛申込



各メディアへの展開



パブリシティ



あらたな連携
参加の促進



3-6 ターゲットに応じた広報の展開

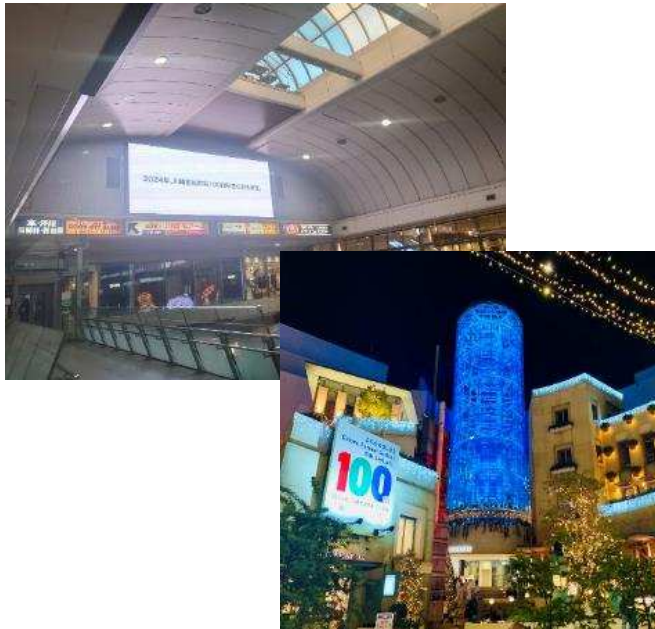
広報媒体のターゲットに応じ、メディアミックスで全世代に情報が届くように戦略的な広報を実施します。



3-7 実行委員会参画団体・パートナー等との連携

実行委員会参画団体やパートナーと連携して、商品へのロゴマーク等の掲載、広告媒体提供等による市制100周年PRを促進しています。

また、協賛企業・団体名やロゴを掲載した市制100周年PRポスター等を、各企業・団体の店舗や事業所、公共施設などに掲出します。



広報の連携

店頭や車両へのステッカー掲出、商品パッケージへの市制100周年ビジュアル掲載など、オール川崎市で市制100周年を迎える機運を醸成します。



広告媒体の提供

駅・商業施設などのデジタルサイネージや広告スペースで、市制100周年の動画やポスター、ラッピングなどによる広報連携を行います。広告換算金額に応じて協賛ランクを設定します。

協賛企業ロゴ入り広報物

協賛企業名やロゴを掲載したポスターなど。協賛ランクに応じた広告物を制作・配布します。



3-8 かわさきスペシャルサポーター

川崎市が実施する「かわさきスペシャルサポーター※」と連携して、主に若い世代を対象に、川崎を好きになる事業を展開します。



SHISHAMO

特別版バンドスコア

音楽を頑張る若い人たちを応援したい！との思いを特別版バンドスコアに込めて、市内中学・高等学校の軽音楽部・吹奏楽部にプレゼントしました。

また、川崎駅西口の新しいライブハウス「SUPERNOVA KAWASAKI」の公開リハーサルに、中高生を無料招待しました。



sumika

かわさきミュートンコラボグッズ

「音楽のまち・かわさき」マスコットキャラクター・かわさきミュートンとsumikaが初コラボ！sumikaオフィシャルストアでグッズ3種を期間限定発売。「故郷である川崎から新たな『おもしろい』が始まること」を願って、グッズ売上の一部は「川崎市子ども応援基金」に寄附するチャリティ企画です。



※かわさきスペシャルサポーター・・・若い世代、特に20歳代、30歳代を中心に絶大な支持があり発信力が高く、川崎市にゆかりがあるインフルエンサーと連携して、市制100周年を契機に、市民の「川崎への愛着・誇り(シビックプライド)」の醸成、川崎の認知度やイメージ向上を図ることを目的とした制度です。

3-9 広報施策の具体例

オリジナルグッズの企画制作や、イベントレポートの定期的な発信、市民ひとり一人の参加を促す仕掛け等を行い、市制100周年への機運と川崎市への愛着を醸成します。

オリジナルグッズの制作



ロゴやActionsテーマのラベルをあしらったオリジナルグッズを企画し、市制100周年をより身近な存在にしていきます。

イベントレポートの発信



Colors,Future! Summitのトークセッションや体験コンテンツを各種メディアで発信します。

既存イベントや新規イベントと連携することで、人々の参加を促し、関わって好きになる人を増やしていきます。

みんなの想いを集める



川崎のすきなところや想いを、色で表現するワークショップを開催。

みんなからあつめた、“色”と想いは、公式Webサイトでの発表とともに、ひとつの大きな作品として仕上げていきます。

3-10 記念事業ロゴマーク等の活用

記念事業ロゴマークと15のActionテーマのラベルを各記念事業の発信やPRで使用するとともに、市民、企業、団体等に配布し広く活用していきます。



市制100周年を記念したイベントや市民活動でロゴマークが活用されています。



実行委員会参画団体やパートナーの商品やサービス等に、ロゴマークが活用されています。



多様なジャンルで自分自身が楽しみながら、地域を住みやすくしたり盛り上げる「ローカルヒーロー」を特集した、雑誌ソトコトの特別小冊子。この冊子では、15のActionテーマから、さまざまな人たちとその活動を取り上げました。



Actionテーマを題材にしたカードゲームを開発。テーマ・ひと・場所をヒントに自らActionを考えます。イベント会場や、大学・企業・団体の出前講座など実施し、さまざまなアイデアが生まれました。

3-11 広報のスケジュールイメージ

市と実行委員会で連携して、市制記念日やイベント時期に集中広報期間を設けるとともに、「Colors, Future! Actions」の取組をニュースコンテンツとして、これまでの「知ってもらう」広報から「関わってもらう」広報を強化した広報を実施していきます。

実行委員会実施 市実施

	令和5(2023)年度			令和6(2024)年度												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
シティドレッシング	市所管施設での通年の掲出															
						駅広告				駅広告						
各種広報アイテム	100周年PRグッズ（PR動画、PRチラシ、のぼり旗、ステッカー、マグネットなど）															
ブース出展・市民参加型企画	随時、イベントブース出展、特設Webサイトで市民参加型企画作品を公開															
公式Webサイト	随時、「Colors, Future! Actions」の取組をニュースコンテンツとして発信															
ニュースレター	Vol.1		Vol.2			Vol.3			Vol.4							
協賛企業ロゴ入り広報物	ポスター、協賛ボード、記録誌など															
オウンドメディア	Instagram 市政だより															
	市政だより															
	市政だより															
パブリシティ	広報事務局によるパブリシティ展開															

記念事業年度突入 市制記念日 緑化フェア秋 緑化フェア春

4 資金計画

4-1 実行委員会予算について

4-2 協賛金について

4-2 協賛計画について

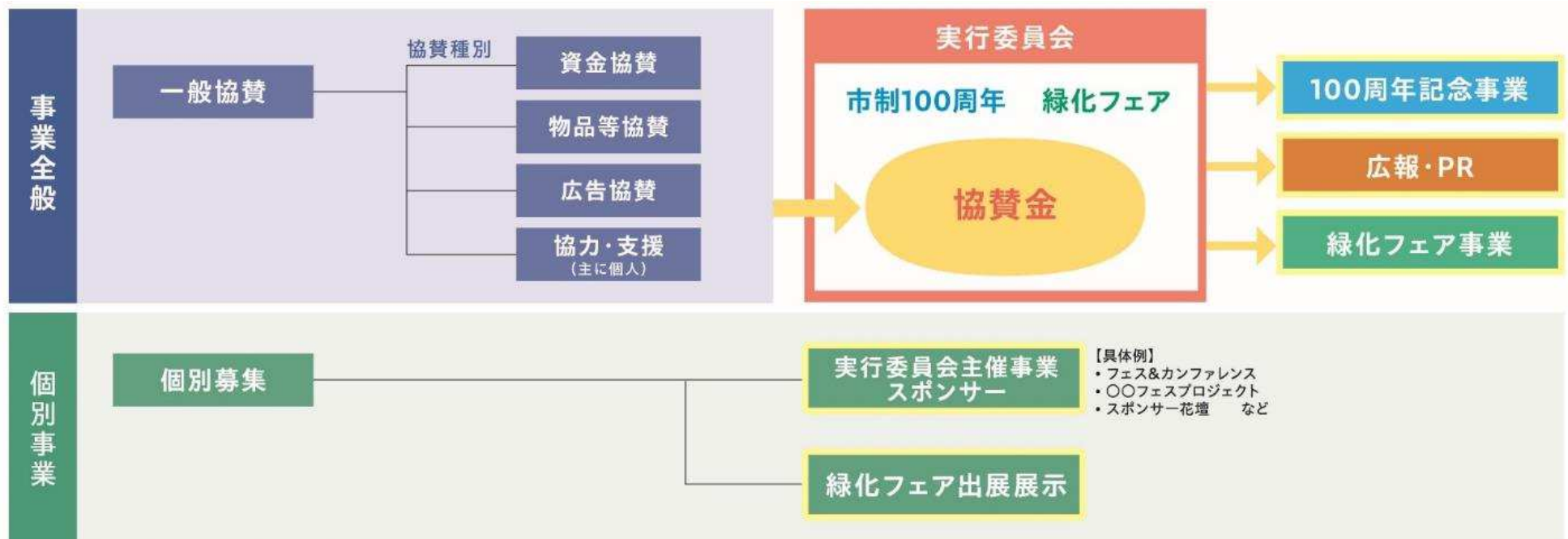
市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会が主催する記念事業全体への一般協賛と実行委員会主催事業や緑化フェア事業で独自に設定する個別事業への協賛ついて、それぞれの趣旨に賛同していただいた個人・企業・団体等から協賛を募って、記念事業に取り組んでいきます。

【募集期間】

資金協賛、協力・支援 令和5(2023)年9月1日～令和6(2024)年8月31日

物品等協賛、広告協賛 令和5(2023)年9月1日～令和7(2025)年3月31日

協賛の体系図



〔留意事項〕 ※ 個別募集には、一般協賛の特典は付与されません。

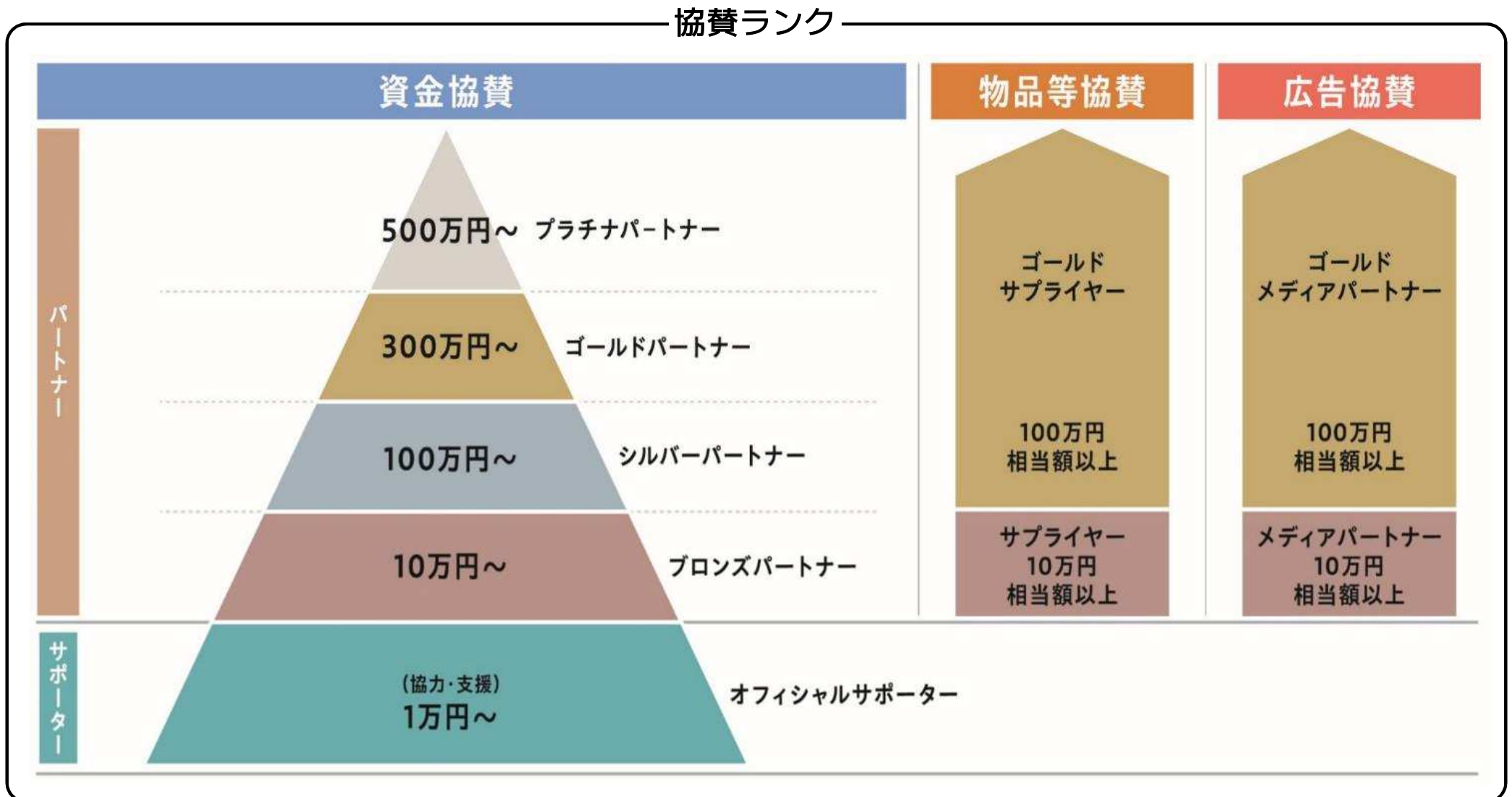
※ 実行委員会主催事業とは、記念事業全体をリードする目玉となるプロジェクトのことです。

※ 実行委員会主催事業スポンサーは、各事業またはプロジェクトごとに募集するかを検討します。

※ 緑化フェア出展展示は、別に募集要項を定めて募集します。

4-2 協賛計画について

協賛種別ごとに協賛ランクを設定します。



4-2 協賛計画について

特典メニュー表	カテゴリー	資金協賛				物品等協賛		広告協賛		協力・支援
	協賛ランク	プラチナ パートナー	ゴールド パートナー	シルバー パートナー	ブロンズ パートナー	ゴールド サプライヤー	サプライヤー	ゴールド メディア パートナー	メディア パートナー	オフィシャル サポーター (個人のみ)
	金額	500万円～	300万円～	100万円～	10万円～	100万円 相当額以上	10万円 相当額以上	100万円 相当額以上	10万円 相当額以上	1万円～
名称使用权										
「〇〇パートナー / サプライヤー / サポーター」名称使用权		○	○	○	○	○	○	○	○	○
パートナーランク別の単色ロゴの使用権		○ プラチナ	○ 金	○ 銀	○ 銅					
広報・製作物(※ランク別)										
かわさきフェア会場エリア内への企業・団体名掲載 【★令和6年6月までの申込が対象】		○								
公式ポスターへの企業・団体名掲載 【★令和6年2月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
協賛ボードへの企業・団体名掲載		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
かわさきフェアガイドブックへの企業・団体名掲載 【★令和6年6月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
公式WEBサイトへの企業・団体名掲載・バナーリンクの設定		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
公式WEBサイト記事・ニュースレター・SNS等への企業・団体名掲載		○	○							
公式記録誌への企業・団体名掲載		○	○	○	○	○	○	○	○	○
実行委員会ユニフォームへの企業ロゴ掲載 【★令和6年6月までの申込が対象】		○				○*				
市制100周年記念式典(かわさきフェア公式行事除く)										
式典会場・エントランスホール内での広報 【★令和6年2月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小						
プログラムへの企業・団体名掲載 【★令和6年2月までの申込が対象】		○ 大	○ 中	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	○ 小	テキスト	
その他										
市長受領・感謝状贈呈		○								

[実行委員会ユニフォームへの企業ロゴ掲載について]

※ 物品等協賛のゴールドサプライヤーはユニフォームの協賛をいただいた場合に適用されます。

[留意事項]

※ 協賛の申込み時期によっては、協賛特典の提供ができない場合があります。

※ 物品等協賛や広告協賛は、協賛社様による見積書・カタログ・仕様書・提案書等に基づく金額換算を提出いただき、事務局にて確認の上協賛ランクを決定します。

※ 物品等協賛や広告協賛の金額換算は上限を100万円とします。(100万円を超えて協賛した場合でもランクは「ゴールド」となります)

※ 資金協賛と物品等協賛又は広告協賛を併せて申込みした場合、それぞれの協賛カテゴリーに応じた協賛特典を提供いたします(合算しません)。

※ ロゴによる企業等の名称の表記は、協賛社様の指定書体、指定色となります。

※ 統一体裁表記は、実行委員会の指定書体、文字色は単色となります。

※ 競合排除はしません。

5 実施体制等

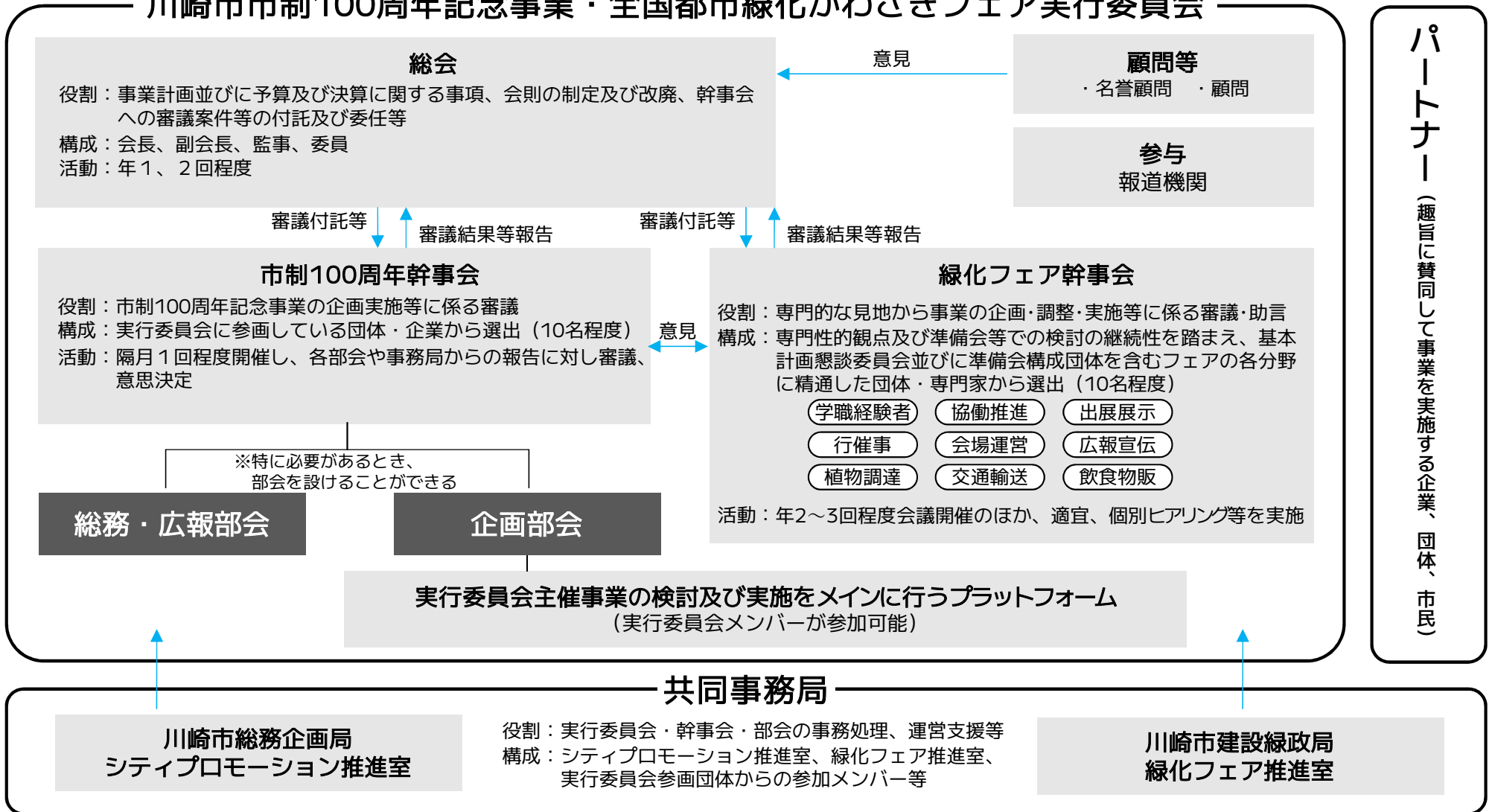
5-1 実施体制

5-2 今後のスケジュール

5-1 実施体制

川崎市市制100周年記念事業と、その象徴的な事業として実施する「全国都市緑化かわさきフェア」を一体的に展開していくため、「川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会」を設立し、推進します。

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会



5-2 今後のスケジュール

- ・ 実行委員会主催事業については、「実施計画」に基づき、市民、企業、団体等との共創により、事業を実施していきます。
- ・ 各主体で実施する事業については、100周年公式WEBサイトを中心にさまざまなメディアを通じて情報発信を行います。
- ・ 記念事業の実施結果等を踏まえ、令和7(2025)年度以降への取組の継続・発展に向けた検討を行います。

	項目	令和6(2024)年度				令和7(2025)年度		令和8(2026)年度
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～9月	10～3月	
体制	総会		第5回		第6回	第7回(解散)	—	—
	市制100周年幹事会	連携 隔月程度開催予定					—	—
	緑化フェア幹事会	年2～3回程度会議開催の他、適宜、個別ヒアリング等を実施					—	—
取組	市制100周年記念事業		7/1記念式典		フェス&カンファレンス	取組の継続・発展		
		①実行委員会主催事業/②市主催事業 ③参画団体主催事業/ ④パートナー主催事業 の実施						
		シティドレッシングやアクション発信等の広報の実施						
		協賛募集						
	全国都市緑化かわさきフェア	協働推進・ボランティア募集等					取組の継続・発展	
		市制100周年と連携した広報の実施		10～11月 かわさき フェア開催	運営管理	3～4月 かわさき フェア開催		
		会場準備						
		プレイベントの実施		緑化祭	イベントの実施			

川崎市市制100周年記念事業実施計画「Colors, Future! Actionsプラン」改定版

川崎市市制100周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会事務局
(川崎市総務企画局シティプロモーション推進室内)
令和6(2024)年3月

電話：044-200-1216 / Eメール：17skinen@city.kawasaki.jp
